

社会福祉法人あおば福祉会  
おひさまっこ保育園  
2022年度（第5年度）事業報告

### はじめに

開園から5周年を迎えた今年度。おひさま保育園と合同で周年実行委員会を立ち上げ、記念誌づくりに取り組みました。日々の生活や行事、幼児の様子が保護者からもよく見え、大きくなることへの見通しにつながりました。そして、コロナ禍ではありましたが、感染状況が落ち着いている時には、子どもたちと製作した飾りを届けに地域回りをしたり、社会福祉協議会と連携し場所の提供を行っているオレンジカフェやお弁当の配布に子どもたちと出向き、交流してきました。子どもたちから地域の方に話しかけに行ったり関わりに行く姿もあり、顔が見える関係がお互いにとって安心でき、人とのつながりを実感できる機会があるということが大切なのだと、園としての新たな役割を地域との取り組みを通して感じています。保育園が地域福祉の拠点としての役割が担えるよう、地域の方をはじめ、自治会や社会福祉協議会など様々な人たちと手を携えながら今後も取り組んでいきたいと思えます。

そして、第三者評価受審に初めて参加しました。過程では職員みんなで積み重ねてきた保育を振り返り、考え合うことができました。乳児の異年齢保育、おひさま保育園との連携の在り方、小規模保育事業所としての運営管理について考える機会にもなりました。

## 1 こどもの入園状況

定員：12名（3歳未満児12名）

| 年齢  | 定員  | 支援児<br>障害児 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計  |
|-----|-----|------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
|     |     |            | 0  | 0  | 0  | 3  | 3  | 3  | 3   | 3   | 3   | 3  | 3  | 3  |     |
| 0歳児 | 3名  | 内0名        | 0  | 0  | 0  | 3  | 3  | 3  | 3   | 3   | 3   | 3  | 3  | 3  | 27  |
| 1歳児 | 4名  | 内0名        | 4  | 4  | 4  | 4  | 4  | 4  | 4   | 4   | 4   | 4  | 4  | 4  | 48  |
| 2歳児 | 5名  | 内0名        | 4  | 4  | 5  | 5  | 5  | 4  | 4   | 5   | 5   | 5  | 5  | 5  | 56  |
| 合計  | 12名 | 内0名        | 8  | 8  | 9  | 12 | 12 | 11 | 11  | 12  | 12  | 12 | 12 | 12 | 131 |

## 2 保育体制と職員の状況

民間給与改善費適用＝1人当たり平均 15年

令和4年4月1日現在 正規平均年齢 38.5歳 全職員 54.4歳

正規職員・・・4名 総主任1名・保育士3名

|     | 氏名     | 年月日       | 異動先・その他 |
|-----|--------|-----------|---------|
| 異動者 | 鈴木 梨々恵 | 令和5年3月31日 | 岸部保育園   |

パート職員・・・7名

- ・常勤パート職員・・・2名 保育士2名
- ・短時間パート職員・・・5名 保育士2名・保育補助1名・シルバー職員2名

嘱託医・・・2名

- 内科 なんばこどもクリニック 難波 直樹 医師
- 歯科 カワムラ歯科診療所 河村 忠成 医師

## 3 子どもの安全と健康・危機管理

- ・0・1・2歳児の異年齢で生活する中で、大きい自分を感じたり同じようにやってみたい気持ちが膨らみました。また、連携園のおひさま保育園と日常的に交流し、同じ年齢の少し大きな集団と関わる中で、意欲が膨らんだり、関係が広がりました。
- ・新型コロナウイルス予防対策の補助金を活用し、玄関前の通路にオーニングテントを設置しました。通路が熱くなるのを避け、雨の吹き込みをしのぐことができました。
- ・車の置き去りのニュースを受けて、朝の登園管理（連絡なしの際の電話連絡）を徹底しました。
- ・今年度も豊中市保健所所長の松岡先生（当時）に来ていただき、『新型コロナと子どもQ&A part 2』というテーマで学習会を持ちました。継続した学びは、新型コロナに対する正しい知識と、保育現場における感染予防対策のあり方についての理解を得ることができています。

#### 4 保護者の願いに応え、子どもと共に育ちあう関係を大切に！

- ・感染状況などを踏まえて時期を考え、懇談会をおひさま・おひさまっこ保育園の両園合同で取り組みました。交流の時間を設けてきたことが、保護者同士が会話したりつながる機会になりました。
- ・5周年の節目を迎え、おひさま保育園、保護者と共に記念誌づくりに取り組みました。日々の生活や行事が保護者からもよく見え、幼児への見通しにつながりました。
- ・保護者会の協力と要望のもと、運動会の二部（保護者会主催）を行うことができました。参加したことのない保護者がほとんどだったので、取り組みを通して保護者同士のつながりができました。また、生活発表会は3部制から2部制へ移行しました。我が子のクラスだけでなく少し大きな子のクラスの取り組みを実際に見ることができ、大きくなることへの見通しになったり、子どもの成長を共に喜び合える機会になりました。
- ・北支部姉妹園ソフトボール大会にお父さん達が数名参加し、園・クラスを越えた保護者同士の関係が生まれました。
- ・初めての第三者評価受審では全保護者からアンケートの提出があり、保育運営や保育内容への関心の高さを実感し、職員の励みになりました。

#### 5 子ども達が地域の中で育つことを大切にしたい地域活動をめざして

- ・社会福祉協議会と連携し、引き続き介護予防体操やオレンジカフェ（認知症の方とその家族の交流の場）、地域の独居老人を対象としたお弁当の配布の拠点として、場所の提供を行ってきました。感染症が落ちついてきた時期には交流する機会を持ち、子どもたちにとって様々な人と関わりが持てる機会をつくることができました。
- ・おひさま保育園と連携しながら取り組んでいる、子どもの居場所づくり『おひさまの家』（地域支援事業）では、放課後子どもクラブ後の生活支援の場として、地域の学童（主におひさま保育園の卒園児）を毎日3～5名ほど受け入れ、在園児と交流を図ってきました。
- ・夏休み期間には、『おひさまクラブ』を3日間ほど実施し、コロナ禍で外出する機会が減っている高学年の子（おひさま保育園卒園児）の受け皿としての役割を担ってきました。
- ・支援を要する家庭（モニタリング対象児）に対して、子ども相談課や中部保健センターなど地域の機関と連携を図りながら、継続的な子どもの見守りと保護者支援を行ってきました。

#### 6 職員の資質向上をめざして

- ・豊中地域の交換研修を行い、保育の質を高め合ってきました。お互いの保育を客観視する機会になり、子ども理解や働きかけを学び合うことができました。
- ・第三者評価受審を初めて受審しました。初めて参加する職員がほとんどだったので、特に保育内容についてこれまでの保育を振り返り、過程においては大切にしてきた事や意味を改めて共有しながら取り組むことができました。
- ・子育て支援員（早朝パート）の配置に向け、対象者が研修を受講することができました。キャリアアップ研修については、対象者が2024年までに全分野取得できるように計画的に受講している段階です。

#### 7 中長期計画に関して

##### ・2022年度実施事業

<ひと>

- ・キャリアアップ研修の受講を計画的に進めてきました。
- ・吹田市民営化による職員配置に向け、1名の職員を送り出すことができました。

<もの>

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策事業補助金を活用し、改修工事を行いました。内容については以下の通りです。

○玄関オーニングテント設置工事（ビティー）

682,000円

- ・施設の柵のゆがみと建設時の不備があり、業者側の負担による改修工事を実施しました。

<こと>

- ・おひさまの会『ぼかぽか』として、「おひさまカーニバル」や「しめ縄づくり（文化事業）」、保育学校の開催と、計画してきたことをすべて実行することができました。また、ニュースを発行し、会の目的や活動内容の見える化を図ってきました。

## 8 保健業務報告

### 1. 園児出欠表

| 月別       | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 平均   |
|----------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|------|
| ① 出席率    | 72 | 74 | 73 | 66 | 52 | 73 | 77  | 76  | 74  | 71 | 79 | 73 | 71.7 |
| ② 病欠率    | 5  | 5  | 6  | 12 | 38 | 7  | 2   | 7   | 3   | 5  | 7  | 5  | 8.5  |
| ③ 都合欠席率  | 23 | 21 | 21 | 22 | 10 | 20 | 21  | 24  | 23  | 24 | 14 | 22 | 20.4 |
| ④ 全員出席日数 | 5  | 6  | 3  | 0  | 0  | 2  | 1   | 4   | 5   | 5  | 1  | 3  | 2.9  |

7月はRSウイルスが1名、9月に手足口病が1名、1月にインフルエンザが1名、2月に3名、8月は下痢や発熱のため連日欠席する児を認めました。

### 2. 歯科健診

| クラス | 園児総数<br>(人) | 検診人数<br>(人) | 検診結果 |      |                 |     |
|-----|-------------|-------------|------|------|-----------------|-----|
|     |             |             | 虫歯   |      | 清掃状態不良<br>歯垢・歯石 | その他 |
|     |             |             | 合計人数 | 合計本数 |                 |     |
| 0歳児 | 3           | 0           | 0    | 0    | 0               | 0   |
| 1歳児 | 4           | 4           | 0    | 0    | 0               | 癒合歯 |
| 2歳児 | 5           | 5           | 0    | 0    | 0               | 0   |

むし歯はなく、口腔内は清潔に保たれていました。

### 3. 事故報告

| 件数 | 発生日時  | 氏名 | クラス | 年齢   | 性別 | 災害場所 | 傷病名  | 診療科 | 治療日数 |
|----|-------|----|-----|------|----|------|------|-----|------|
| 1  | 10/18 | A  | 0歳児 | 10カ月 | 男  | 洗面台  | 前歯欠損 | 歯科  | 1日   |

洗面台につかまり立ちをしようとした時に転倒しました。洗面台の淵に前歯があたったことで歯の先が少ししかけ、歯科を受診しました。

### 4. 感染症発症状況 年間感染症・クラス(年齢)別罹患児数

7月はRS1名、9月に手足口病が1名、1月にインフルエンザが1名、2月に3名、8月は下痢や発熱のため連日欠席する児を認めました。新型コロナウイルス感染者は職員で2名、園児は0名でした。

### 5. 予防接種

スムーズに予防接種が済んでいます。

### 6. 保健のまとめ(特徴と考察)

- ・プール活動がはじまる前に、庭での水遊びの際の事故を想定した訓練をリスクマネジメント委員会を中心に行い、AEDの使用、救急車を呼ぶ手順を周知しました。
- ・給食は職員と園児は必ず1m以上離れて行い感染拡大防止に努めました。園児に話しかける際は、マスクを必ずするように心掛けていました。
- ・おひさま保育園との交流の際はお互いの児の体調を情報交換し、慎重に交流を行うことで、感染防止に努めました。
- ・皮膚の弱い児が1名おり、虫刺されでも腫れてしまうため外出時には衣類に留意しました。
- ・下痢や発熱を多く認めた8月は、園内を次亜塩素酸ナトリウム1,000ppmで消毒しました。

## 9. その他の資料

### 1. 年次有給休暇取得状況

|           | 正規職員  |       | パート職員 |
|-----------|-------|-------|-------|
|           | 本年分   | 累積    | 本年度分  |
| ① 平均保有日数  | 17.5  | 28.5  | 11.8  |
| ② 平均取得日数  | 15.9  | 16.7  | 10.6  |
| 取得率 (②/①) | 90.9% | 58.6% | 89.9% |

### 2. 職員研修一覧

| 研修の名称<br>研修の内容                                | 参加研修名   |
|---|---|
| <b>施設長研修</b><br>(人事・労務・経理・制度等)                | ・社会福祉事業経営セミナー<br>・労務管理研修  |
| <b>保育士等キャリアアップ研修</b><br>(保健衛生・安全対策／食育・アレルギー等) | ・令和4年度大阪府保育士等キャリアアップ研修<br>【乳児保育】【障害児保育】   |
| <b>人権研修</b> (府・市)                             | ・豊中市障害児保育研修   |
| <b>保育士研修</b><br>(自治体・社協・保育士会・他)               | ・豊中市子育て支援員研修<br>・保育教育施設地域支援担当者研修<br>・豊中市栄養士研修会  |
| <b>支援児研修</b> (障がい・支援の理解)                      | ・豊中市障害児保育研修   |
| <b>法人研修</b><br>(歴史・制度・人権・保育内容)                | ・他園研修<br>・北支部法人研修 「保育目標に基づいた実践から学ぶ」<br>・北支部法人研修 「働き続けられる職場づくり」<br>・北支部法人研修 「法人理念、保育理念、基本方針の理解を深める」  |
| <b>自主研修</b><br>(分野別)                          | ・年齢別保育講座 0歳児/1歳児/2歳児<br>・みんなで保育子育てを考える集会<br>・園内研修 YTS研修 体育指導<br>・第61回全国保育問題研究集会 (京都)<br>・第54回全国保育団体合同研究集会 (高知)<br>・第38回夏季セミナー<br>・第16回大阪保問研研究集会「音楽部会の歴史と実践」<br>・園内自主研修 (長瀬 t)<br>・園内自主研修 (杉山 t) |

### 3. 実習生・ボランティア受け入れ報告

#### <実習生>

|     | 実習養成校    | 学校種別     | 期間                              | 実習日数     | 受け入れ人数   |
|-----|----------|----------|---------------------------------|----------|----------|
| 1   | 株式会社ポピンズ | 子育て支援員養成 | 2022. 8. 17・18<br>2022. 12. 8・9 | 2日<br>2日 | 1人<br>1人 |
| 合 計 |          |          |                                 | 4日       | 2人       |

#### <ボランティア>

| 紹介機関名 | 参加者 |      | 期間 | 受け入れ日数 |
|-------|-----|------|----|--------|
|       | 年代  | 延べ人数 |    |        |

|      |     |    |                |    |
|------|-----|----|----------------|----|
|      | 小学生 | 7人 | 2022.7.25～8.23 | 7日 |
| 延べ人数 |     | 7人 | 延べ受け入れ日数       | 7日 |